



みはま 議会だより

6月議会
第2回定例会
第124号

CONTENTS (目次)

一般質問 7議員 3

こんな質問がありました 10

平成28年(2016年)7月25日

7議員が

一般質問

6月定例会は、6月14日から17日まで、4日間の会期で開き、工事委託契約の締結、一般会計・特別会計補正予算など、報告7件、議案11件について審議を行いました。

なお、一般質問は7議員が行いました。

平成28年第1回 議会報告会開催

平成28年第1回議会報告会を5月12日（木）午後7時から和田東集会場・松原地区公民館の2ヶ所で同時開催しました。

3月議会の議案審議等の概要説明や意見交換が行われました。



▲和田東集会場



▲松原地区公民館

一般質問

質問

現在指定の避難所は浸水するの？

答弁 9カ所のうち、7カ所が浸水する



高野 正 議員

質問 津波がくるから逃げる。命は助かったが、家は流され避難生活を余儀なくされる。どこで避難生活をすればいいのか。自己責任か。

町長 震災・津波の避難所は、町内9カ所指定している。災害の規模に応じて、臨時的ではあるが地区集会場を利用する。

質問 その避難所のうち、7カ所が浸水するとのこと、どのような避難所生活計画をお考えか。

町長 災害対策基本法第67条第1項では、「市町村長等は、当該市町村の地域に係る災害が発生し

◀浸水しない「旧三尾小」



た場合において、応援を求めることができ、正当な理由がないかぎり応援を拒んではならない」と規定されており、法のもとに、相互に助けあわなければならぬことになっている。

質問 当町だけが被災するわけではない。日高郡でいえば、被災は1市6町郡全域と考えられる。

そんなときに、法の下だから当町の避難住民をよろしくといって、受け入れてくれるかどうかは、疑問である。どうか。

町長 町内の避難所が使用できない、または不足する場合は町外避難所確保については、まずは要請先の市町住民の避難が最優先されるので、避難所を指定することまでは困難であるが、さまざまな応援を要請し、住民のニーズに応えられるよう努める。

質問 被災をした。だから1市6町どこも大変なそんな時に、協議というのでは遅すぎる。

協議ができるような暇があるのかどうか。

だから今から、細やかな協定を結んでおかれたらどうですか、と提案している。

町長 津波ということでは、日高川上流でもある日高川町が一つの大きな候補地。

被災後は、行政の一步が随分と遅れる可能性が高くもあり、被災後の共助と言つという点においても、復旧計画等々も視野に入れ、やっていきた

いと思つている。

質問 当町の避難所、浸水しないのはどうか。

防災企画課長 畜産センターと旧三尾小学校である。

◀浸水しない？

「畜産センター」





質問 協議会の設置を提案する！！

答弁 その方向で考えていく



谷 重幸 議員

煙樹ヶ浜海岸保全対策
(浜ノ瀬地先海岸)

質問 基礎検討業務が進む中、今後、どのように進めていくのか、具体的にお聞きしたい。

町長 この業務の成果は「抜本的かつ恒久的な対策」の実現に向けての極めて重要な資料であり、その対策工法案が示されている。

今後、日高港第2期計画や漁業、安定性や経済性との関わりの中で、建設的な議論を重ね、その対策工の絞り込みを関係者と進めていく。



▲浜ノ瀬地区越波

質問 我々はこの業務の材料を持って、具体的に話を前に進めなければならぬ。

その過程は、ここで繰り返し述べている通り、その関係性や様々な問題の中、あらゆる苦労が伴うものになる。

そこで提案しますが、いわゆる協議会、あるいは会議のようなものを行う政主導でつくってはいかがか。

その中で、意見を集約させていくような方法はいかがか。

町長 すばらしい意見を頂戴した。その方向で考えたい。

副町長 ご指摘の通り、何らかの協議の場は必要だと思つう。

県の方とも協議し、その進め方を固めたい。

子ども医療費助成

質問 わが町の子ども医療費助成は、15歳までとなっている。

日高郡内では、6町中4町で、18歳までであり、同じ日高郡内でも差が生じる事柄となっている。

今後、当町はどのように対応されるのか。

町長 現時点では、中学校卒業までの義務教育の期間でとどめておきたい。

ただ、子ども医療費の助成をはじめ、制度、施策については、検討、見直しの姿勢を持つことは、大切である。

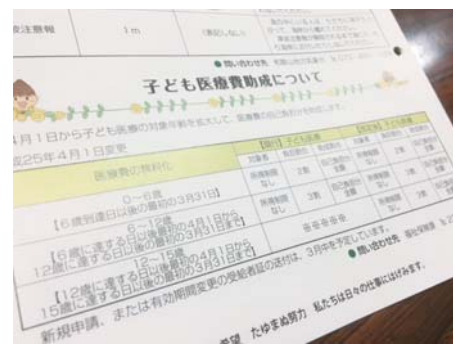
質問 この施策に対する子育てをする保護者の関心は高い。

18歳まで医療がかからない。その安心も非常に大きいものであり、先日、御坊市でも、この医療費助成を18歳まで拡大と出ていた。

私は、このタイミングで、当町としても、18歳まで対象を拡大することを検討されるべきではないかと考えるが。

町長 子育て支援や教育、色んな助成や補助、その辺りのリンクの中で人を呼び寄せる。

そういった方向も考えていきたい。周辺市町のことにも勘案し、今後、検討はしていく。



一般質問

質問

水道料金の広域化に対する町の考えは？

答弁 広域化は考えていない



碓井 啓介 議員

質問 数年前から水道料金の価格差（近畿圏で最大5倍近い）の是正、平準化のため水道料金の広域化が取りざたされているが、町の考えは。

町長 水道料金の広域化は町としては全く考えていない。

人口減、節水家電の普及により、年々水道料金は減少しているが、出来る限り値上げは避けたい。

水道事業
今後の方向性は

質問 現浄水場の建て替え、及び管路の耐震化の計画は。その場合の料金値上げの程度は。



▲浄水場

町長 浄水場自体は耐震診断の結果、今のままでもほぼ安全は確保されている。

電気設備、機械設備等の更新は進めている。

管路については、主要配水管のうち老朽化している箇所から、優先的に進めている。

質問 いつ頃から、どれくらいの値上げが必要か。

上下水道課長 平成30年頃には、厳しい状況にな

ると答えたことがあったが、確かな事は答えられない。ただ事業収益は、毎年度500万円以上確保したい、出来ない時は1割、2割というような値上げも必要。

質問 浄水場を建て替えずなくてはならなくなった場合は、水道事業の広域化は考えているか。

上下水道課長 県指導で広域化についての検討会を実施したが、他町も含めて今のところは必要で無いが、将来的には必要ではないかと考えている。

和田地区雨水処理

質問 和田地区には、松林内の数か所で浸透処理しているが、大雨時の排水不足、異臭、及び安全性の確保などが懸念される。

今の方法が最善の方法だと思っているか。

町長 今のところ、排水量不足も異臭も確認されていないが、今後調査し



▲遊歩道近くの処理施設

ていく。安全性の確保については、「立ち入り禁止」の看板を設置して注意喚起している。

以前のようには、頻りに排水不良が起こるようなら、今後対策を講じる。

質問 当町は公園や、遊歩道を作ったり、松林に親しむという立場にあると思うが。

雨水処理施設が松林内数か所にあり、危険と認識されている施設が遊歩道の近くにある矛盾も含め今の状態が最善だと思

うか。
町長 立地条件や予算を勘案した中で、最善とは言えないが、私自身はそんなにおかしく無いと思

一般質問

質問

子どもからお年寄りまでが、住み良い居住空間を目指しては？

答弁 町内に雇用の場や、新たな観光資源も必要だ！



谷口 徹 議員

地方創生

【質問】 当町に於ける地方創生の取り組みで私は違和感を覚える。

まず働く場所だが、就業人口のうち約7割が町外の事業所へ通勤している。

これは働く場所がないというよりも、近隣市町への通勤ができる立地条件と考えるが如何か。

次に観光資源について、煙樹ヶ浜松林以外余りそういったものは存在しない。

当町においては、それほど重きを置く必要はないと考えるが如何か。

【町長】 美浜町には雇用の場を町内でつくり出すことは必要だ。また、観光

農業や観光地びき網など新たな観光資源をつくり出すことも必要だ。

【質問】 当町が取り組むべき課題は、子どもからお年寄りまでが住みよい居住空間としての町を目指すべきで、それには教育、社会福祉及び住環境の充実が大切だ。

教育に関しては、例えば松洋中学校に通えば、学習塾に行かなくても希望する高校に進学ができる教育環境、社会福祉においては、地域コミュニティとの連携を重視した福祉施策の展開、住環境では、災害時の避難経路を想定した東西南北にわたる強靱な道路網の整備、そういった施策が必要ではないか。

【町長】 総合戦略に記載されている全ての事業を同時に行うことは現実的には難しいので、現在は防災、そして出産・子育て、

教育に関する事業を優先的に取り組んでいる。

【質問】 私は、より良い居住空間に特化して取り組むべきと考える。もう一度尋ねる、特化した事業展開をするつもりはないか。

【町長】 私は、総合的に取り組みたい。

地域間連携の取り組み

【質問】 京都府北部地域や石川県加賀地方において、地域間連携の取り組みが進められているが、当町でもそういった取り組みをするべきでは。

【町長】 自治体間の連携は重要であるが、各市町との役割を明確にした地域間連携というのは、非常に合意の得にくい難しい課題になってくる。今後の検討課題にさせていただきます。

【質問】 御坊日高郡の人口を合わせれば約78,000人、この数字は大きい。ぜひ、地域発展のため

この数字をバックに国・県にも働きかけを。【町長】 市町間連携の重要性はいろんな機会に申し上げている。今後も取り組んでいきたい。



- 小松市
- 加賀市
- 白山市
- 能美市
- 野々市市
- 川北町

▲オール加賀会議ロゴ

一般質問

質問

ふるさと納税制度への取り組みについて

答弁 平成28年度より大幅アップを目指す



北村 龍二 議員

質問 ふるさと納税の現状は。

町長 ももとの制度の趣旨に反するというところで、本当に美浜町を応援してくれる方から貰うのが本筋。という考えから去年までは取り組みが出来てなかったのが現状。

質問 ふるさと納税のアップを図る方法は。

町長 ホームページの活用をして、まずは地元特産品の売上げに貢献するという目的もあり、大手インターネットショッピングの楽天市場に依頼予定である。

質問 太陽福祉会等々にも返礼品の相談を持ちかけてみては。

総務政策課長 太陽福祉会の商品も、そういう返礼品にというのも考えられる。

今月の広報で業者さんを募集した際に、応募いただければ、太陽福祉会が作っている商品も返礼品のラインナップに上げていく。

質問 返礼品について地元特産品の活用と地方創性の関係性は。

総務政策課長 楽天市場のふるさと納税のサイトに美浜町のホームページを作成。そこで地元特産品を買って貰う感覚で、ふるさと納税を受け入れていく取り組みを進める。

地元特産品や夕暮れ市の出店業者等からも、返礼品の登録業者を商工会でも一緒に探してもらおう。今後の進め方は、楽天市場等の取り次ぎ業者に支払う手数料と返礼品代金の支払い分を予算化。

歳入は寄付金を財源として9月議会に提案する。

美浜町特産品

松キュウリ



松トマト



松イチゴ



しろす



▲わが町の返礼品

一般質問

質問

クヌッセン機関長殉難60周年記念祭の準備は？

答弁 日高町と合同で
絵画コンクールを開催



中西 満寿美 議員

日の岬を町づくりに
活かさないのか

質問 日の岬について民間事業者とどのような話をしているのか。

町長 2月25日にも会ったが、再開は難しいとの感触をえている。



▲クヌッセン機関長 献花の集い

質問 カナダ資料館所蔵の資料等が民間事業者の所有になった経緯は。

町長 資料収集に尽力された西浜先生が名誉館長に就任された時、民間事業者に委託されたのではないかと。

質問 来年のクヌッセン機関長殉難60周年記念祭の準備は進んでいるか。

町長 記念祭についてはまだ具体化していないが、4年生以上の児童生徒を対象に「クヌッセン機関長絵画コンクール」を日高町と合同で開催する。最優秀者はデンマーク一日大使に任命される。

質問 日の岬やその周辺の自然、歴史を活用して町づくりを進めるため民間所有地を買い取る考えはないか。

町長 莫大な費用がかかるのでその考えはない。

質問 立ち入り禁止が続いて朽ち果てていくのを放っておくのか。ふるさと納税を利用したり、町民やカナダ在住の方に募金を求める等の方法で買い取れないか。

町長 検討していきたい。

熊本地震の教訓から学ぶ
防災対策

質問 広域避難にむけて周辺自治体との災害総合援助協定を早急に結ぶ必要があるのではないか。

町長 現在、協定書の内容について事務担当者間で協議している。早い時期に協定書を締結する。

質問 熊本地震でも震災関連死が起きている。本町で福祉避難所に指定されているのはどこか。

町長 地域福祉センター、松洋中学校、和田小学校、松原小学校の四カ所。
質問 地域福祉センター以外バリアフリー化がされていない。形だけの福祉避難所ではないか。指定を再考する必要がある。



▲避難所の現状

一般質問

質問

ことしは懇談会を開催するのか？

答弁 副町長に相談し、よりよい開催方式を検討したい



田淵 勝平 議員

町政懇談会のゆくえ

質問 昨年度は開催されなかったが、何ゆえか。

町長 実施していく中で、開催方式の改善が必要と考えるようになった。

質問 町長が考える良い開催方式とはどのようなものか。

町長 住民の方との距離感が短く感じられ、触れ合いの場となるようなイメージが理想である。

質問 今までの方式では「距離感が短く感じられ、触れ合いの場」とはならないのか。

町長 余りにも参加人数が少なく、逆に執行部のほうが多い。住民からのご意見も少ない。



▲町長からの行政報告

質問 ことしは報告会を開催するのか。

町長 副町長と相談しながら、よりよい開催方式を検討したい。

質問 もし副町長に良案が浮かばなかったら開催しないのか。

町長 開催の方向で検討したい。

生涯学習

質問 町長は生涯学習社会の構築は「教育委員会が進めるべきでなく、進められるものでもない」とのことだが、できない教育委員会に事務局をなぜ持つて行くのか。

町長 教育委員会・教育課を中心に、全課が協力して取り組むべきであるという意味。

質問 了解。ところで、生涯学習推進本部というものがあるが、おはなし出張講座以外のことは何もしていないと聞いたが、そのようなことで地域づくり・生涯学習社会の構築はできると考えているのか。

町長 本町は、生涯学習推進本部を設置し、町の諸学習機能を総合的に整備充実すると共に、住民の生涯学習の推進を図ろうと考えている。

その一つとして「町政おはなし出張講座」を行っている。

そして、確かに「おはなし出張講座」のみで生涯学習社会の構築ができるとは考えていないが一定の方向性は示すことができるかと考える。

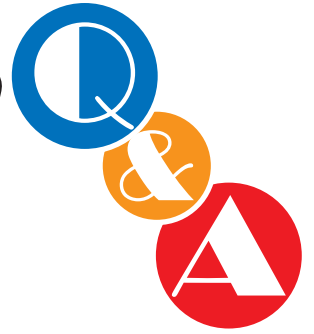
質問 町長が事務局を教育委員会に持つてくるという答弁から「その程度でよいのか」を教育長にも伺う。

教育長 地域のコミュニティ、地域社会、お互いの人間関係の信頼が、生涯学習社会の町づくりにつながるっていく最も基本的な部分だと捉えている。



▲町政懇談会風景

ありがとうございました!!



▲建設中の吉原上田井線

町道吉原上田井線改良工事

Q 完成年が平成30年から平成32年になった理由は。 **A** 国からの補助金の関係で遅れた。

Q 我々議会や町長の怠慢では。 **A** より一層頑張りたい。

美浜町庁舎増築工事

Q 工事金額が高い。この予算があれば、他に出来ることがあるのでは。 **A** 建物118,000万、駐車場113,000万、非常用電源115,000万だ。それ程ではないと思う。

Q 人口減で職員数も減って、空きスペースが出来るのでは。 **A** 地方分権で業務が減らないので、人数も減らない。

Q 他施設の利用は考えなかったのか。 **A** 中央公民館や議会棟も検討したが、結果こうなった。

子どもの居場所づくり事業

Q どのような内容の事業なのか。 **A** 夏休み中の20日間を利用して、中央公民館と松原公民館で、1回2時間程度、子どもの勉強や遊び相手を考えている。



▲始まった庁舎増築工事

Q 対象は4年生から6年生で定員30名だが、30名以上の応募があった場合は対応できるのか。 **A** 対象児童が全員で約150名なので、30名くらいと予測したが、始めての事業で何人来られるかの予想が難しいところでもある。

応募が多い場合は、ある程度までは柔軟に対応できると思うが、スパー

スの関係もあり、入りきらないというようないことがあれば遠慮をさせていただくことも考えている。

Q 学習支援に重点を置いた取り組みと理解してよいのか。 **A** 主旨は学習支援ではない。「子どもの居場所」が主旨であり、それにプラス学習支援があるという事業。

こんな質問が

松原地区高台津波 避難場所整備工事

- Q 町内業者への配慮は、町内業者には、施工実績は問っていない。
- Q 町の施工管理体制は、副町長を先頭に担当課全てで対応する。
- Q 入札時、町内業者をJV（共同企業体）参入できなかったのか。
- A 今回の金額では単体の指名になる。
- Q せめて、下請けで町内業者を推薦できないのか。
- A そのように申し入れる。

日高港漁船係留施設 整備事業建設工事

- Q 避難港は、県で管理出来ないのか。
- A この程度では、町の管理になる。
- Q 町長は検討すると言ったが。
- A 記憶にない。
- Q 「記憶にない」は失望だ。
- A



▲建設中の係留施設

わかやまシニアのちから 活用推進

- Q どのような事業なのか。
- A 高齢者の生活支援、地域のニーズに応じた活動の担い手づくりを進める仕組みづくり。
- Q 地域のニーズを把握して今後の地域づくりを探究していく事業。

三尾漁協海藻群落 再生研究事業

- Q どのような事業か。
- A 海藻の再生、採貝漁業の復活に向けて、3カ年を掛けて東京海洋大学の荒川教授に海藻の再生のための調査研究をしていただく。
- Q 県内に京大の水産研究所や近大の施設があるが、なぜ東京海洋大学なのか。

のか。
 ▲ 以前から三尾漁協と研究したり、組合からも信頼されてるなかでの指名。

国民健康保険

- Q 国保事業納付金等算定標準システムデータ作成委託料とは、どのようなものを委託しようとしているのか。

▲ 平成30年度の都道府県単位化に向けて県が納付金等の試算のシミュレーションを行うため、28年10月までに必要なデータを送らなければならない。システム連携データを作成するための委託料だ。

水道事業

- Q 収益を最優先にと言っていたが、安心・安全が最優先だと思いがどうか。
- A 安心安全な水を作っていくことは使命だ。今後也十分利益が出るように経営努力をこころい。

大賀ハス観蓮会



人 事

固定資産評価審査

委員会委員

美浜町大字古原

一〇九〇番地の二〇

大江 勝

あなたの意見をお待ちしております

議会に対するご意見、あるいは「議会だより」を読んだ感想など、何でも結構です。
あなたの声を議会事務局までお寄せください。

《連絡先》

美浜町議会 議会事務局
TEL 23-5544 (FAX兼用)
mail gikai@town.wakayama-mihama.lg.jp
URL <http://www.naxnet.or.jp/~mihamachogikai/>



議会中継についての
お知らせ

本庁舎1階ロビーと中央公民館において、議会中継が視聴できます。ぜひ、ご覧ください。